

2017・2・11「建国記念の日」反対 第51回 名古屋キリスト者集会

自分自身をありのままに生きるとは

— 「支配/被支配」の暴力的関係を越えて —

とき 2017年2月11日(土・休日) 午後1時～3時半

ところ 日本キリスト教団 名古屋教会 (名古屋市中区丸の内3-4-5 TEL 052-971-4940)

*****プログラム*****

1:00 開会礼拝 日本基督教団 教師 島 耕一氏

1:30 講演 『現代における宗教の意義を問う』

— マイケル・ジャクソンの宗教性を巡って —

講師

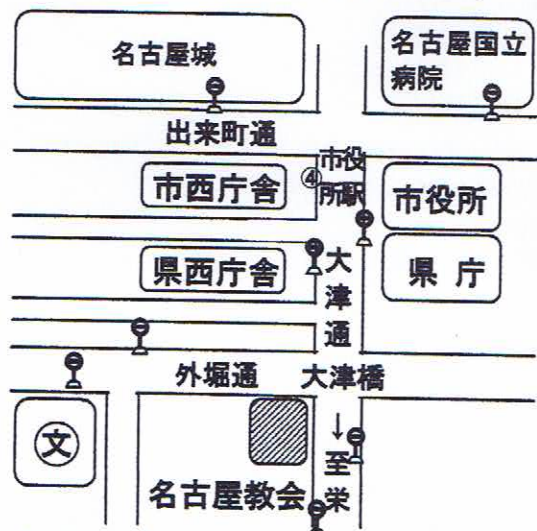
東京大学教授 **安富 歩**(やすとみ・あゆみ)氏

講師紹介 1963年大阪府生まれ。京都大学経済学部卒業後、住友銀行に勤務、「バブルを発生させる仕事」に従事するも、二年半で退職、京都大学大学院経済学研究科修士課程に進学。京都大学人文科学研究所助手、ロンドン大学政治経済学専攻在籍研究員、学位論文『「満州国」の金融』で日本経済新聞経済図書文化賞を受賞。名古屋大学情報文化学部助教授、東京大学大学院総合文化研究科助教授等を経て、2009年より同大学院東洋文化研究所教授。著書、『貨幣の複雑性』『生きるための論語』『原発危機と「東大話法」—傍観者の論理・欺瞞の言語』『マイケル・ジャクソンの思想』『ありのままの私』ほか多数。2014年より完全に女性の装いで生活。フジテレビ番組、マツコ・デラックス『アウト×デラックス』に「男装をやめた東大教授」として出演。以来、大きな反響と支持を集め、作詩作曲、音楽活動等、活躍の場をさらに広くされています。

3:00 休憩・質疑応答

3:30 閉会

この集まりも1967年の「建国記念の日」制定以来51回目になりました。わたしたちはこの国の行方に責任があります。今、何をみつめるべきかを、それぞれの立場を超えて、共に目をさまして考えましょう。あなたも是非御出席下さい。



主催 中部キリスト教靖国神社問題連絡会議
(連絡先: 名古屋中村教会 (岩本) TEL 052-411-8024)

後援 名古屋キリスト教協議会 (NCC)、
愛知県キリスト教連合会、
日本キリスト教団中部教区愛知西地区「靖国神社問題
特設委員会」

【アクセス】
名城線「市役所駅」④番出口から徒歩5分